

学校評価（児童）アンケート

※評価規準		A そう思う B ややそう思う C あまりそう思わない D そう思わない				肯定的評価の割合	
	設 問	R 4 年度				肯定的評価の割合	
		A	B	C	D	R 4	R 3
1	先生の授業は、わかりやすいですか。	71%	26%	2%	1%	97%	95%
2	先生は、学校でわたしたちがおこした問題を、どうたらよいかいっしょに考えてくれる。	69%	27%	3%	1%	96%	93%
3	先生は、わたしたちの話（なやみ）を聞いてくれる。	75%	21%	3%	1%	96%	92%
4	先生は、わたしたちのがんばりをみとめ、はげましてくれる。	69%	26%	3%	2%	95%	91%
5	学校で勉強したり、あそんだりすることが、楽しい。	75%	20%	3%	2%	95%	95%
6	友だちとちがう意見や まちがいを気にせず発表できるふんいきである。	45%	39%	11%	5%	84%	77%
7	山田小学校は、そうじがされていて、きれい。	55%	36%	6%	3%	91%	85%

<考察>

児童のアンケート結果より

○ほとんどの項目で昨年度よりもポイントが上がり、90%以上の児童が肯定的に答えています。多くの児童が山田小学校での学校生活を充実したものであると、とらえていることが分かります。

○「学校で勉強したり遊んだりすることが楽しい。」では、肯定的に答えている児童が約95%と高い値が得られました。今年度も新型コロナウイルス感染症対策をとりながらの制約ある学校生活ではありましたが、昨年度より全校で実施できた行事や活動が増えたことに喜びを感じていたようです。また、1年生についても、新しい学校様式の中で、徐々に慣れていってくれたようです。しかし、「あまりそう思わない」と答えた児童が若干いたことも事実です。全校児童が楽しいと感じられるような学校にしていけるよう、今後も職員全体で取り組んでまいります。

○「友達と違う意見や間違いを気にせず発表できる雰囲気である。」という項目には、約16%の児童が「あまりそう思わない・そう思わない」と答えていました。昨年度より7ポイント改善は見られたものの、「教室はまちがうところだ。」の言葉にもあるように、間違いを恐れずに発表し合い、お互いの学力を高め合えるような授業を展開できるよう、改めて指導の在り方を見直していきたいと考えております。また、児童個々の学力向上を図ることにより、安心して学校生活を送れるようにするためにも、引き続き、授業力の向上を目指した研修の充実や日々の教材研究に尽力していきたいと考えております。